

昨日（7/17）柏崎市役所第2庁舎内の建築相談窓口に行き、応急診断に参加しました。
（青年会議所のボランティアセンターに手伝いに行きましたが、応急診断窓口に聞いたら手が足りない様子でしたので急遽登録して参加しました）

<作業内容と現地の状況を報告します>

担当したエリアは、庁舎近隣の諏訪町という市街地です。

商店が多く1件で店舗、住居、倉庫と2～3棟の所有が多く、隣接地との離隔が狭く調査に手間取りました。1区画を担当しましたが件数としては34～35棟とかなりボリュームがありました。市街地全体となると、かなり数があるなーという印象です。

判定結果としては『緑』が多かったですが、土蔵等を中心に倒壊した建物『赤』が3棟（その建物が寄り掛かって危険な建物が更に2棟『赤』）でした。

住民の皆さんは比較のお元気で、感謝の声をいただきましたが、寄り掛がられた側の建物の対応や倒壊した建物の撤去手段等に苦慮する声が聞かれました。

尚、市街地の状況としては水がでないので生活用水に困っていました。又、市街地のはあちらこちらで渋滞が発生していて、車での移動は時間がかかりました。

以上取急ぎ状況報告です。